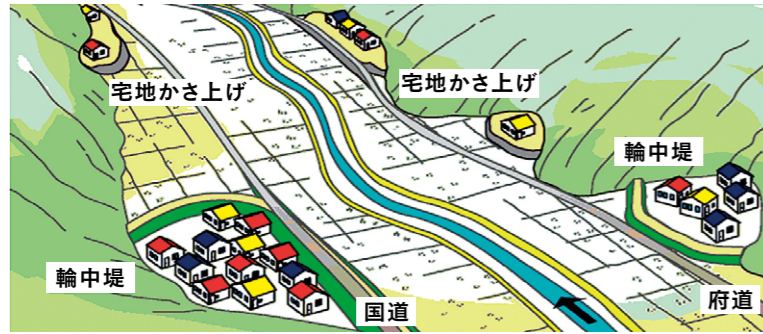


【水防災対策の実施イメージ】



国土交通省では、近年の台風などで甚大な被害があった由良川沿川で、輪中堤の整備や宅地かさ上げ事業などの治水対策が急ピッチで進められています。

急ピッチで進む水防災対策

輪中堤とは？

一定の区域を河川の氾濫から守るため、その周辺を囲むように造られた堤防のこと

【輪中堤の整備状況】

加佐地区では、6地区で輪中堤の整備を行っています。

堤体本体完成地区 志高地区／志高
大川地区／大川・八田・八戸地・丸田西
上東地区／上東
水間・中山地区／水間・水間下・中山

築堤工事中 下東地区／下東
三日市地区／三日市

【工事の概要】

下東地区・三日市地区とも概ね地盤改良工事は完了し、堤防本体の造成工事が進められています。令和元年度中の完成を目指します。



▲下東輪中堤 (国土交通省福知山河川国道事務所提供)



▲三日市輪中堤 (国土交通省福知山河川国道事務所提供)

かさ上げ工法について

宅地の地盤を上げるため、一旦建物をそのまま移動させる「曳家」という工法が主に取り入れられています。

【宅地かさ上げ事業の整備状況】

輪中堤整備地区以外で家屋の浸水が想定される地区では、浸水被害対策に宅地かさ上げをしています。

進捗率は、全体で約62% (戸数比、平成31年3月末現在)。引き続き事業を進めていきます。



▲かさ上げ工事中の住宅

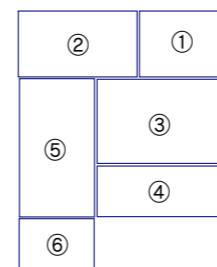
災害に対する備えを！

危機管理・防災課、国・府事業推進課

現在、治水対策として、一定のハード対策が進められていますが、それだけで絶対に安心という事はありません。災害時には避難所や2階への避難など、早めの備えをお願いします。



- ①校内での学習
- ②現場まで歩いて移動
- ③熱心に説明を聞く生徒たち
- ④集合して記念撮影
- ⑤高さ50%の地盤改良機
- ⑥改良された土を触る



2月21日、加佐中1・2年生を対象に、下東地区で進められている輪中堤の工事現場の見学会を開催しました。
現在、福知山河川国道事務所が進めている由良川治水対策。建設業の仕事内容を知り、興味をもってもらうきっかけづくりのため実施。校内で建設業の仕事内容を学んだあと、現地で地盤改良工事を見学。由良川を身近に感じる生徒たちは、説明者の話熱心に耳を傾け「仕事について興味湧いた」「工事の大変さを知ることができた」などの感想がありました。

加佐中学生、由良川を知る